

ベーゼンドルファー・
コンサート・シリーズ

Lunch Time Coin Concert

ランチタイム・ワンコインコンサート



おいしい音楽めしあがれ
フランツ・リストが愛した、至福のピアノシンモ
ベーゼンドルファーの味わい深い音色に包まれて

第1回

2025.2/13(木)

- ベートーヴェン: エリーゼのために ★
 - ショパン: 子犬のワルツ ★
 - バダジェフスカ: 乙女の祈り ★
 - リスト: 愛の夢 ★
 - シューベルト: 即興曲 Op.90-3 ★
 - ブラームス: ハンガリー舞曲 第5番 ◆
 - ハチャトゥリアン:
組曲《仮面舞踏会》より「ワルツ」 ◆
 - シューベルト: 人生の嵐 ◆ ほか
- ★坂本恵子ソロ ★古川知子ソロ ◆連弾



坂本恵子



古川知子



第2回

2025.3/11(火)

- モーツァルト: トルコ行進曲
- ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ《葬送》
- シューベルト: 悲しみのワルツ
: クーペルヴィーザー・ワルツ
- シューマン: トロイメライ
- リスト: 愛の夢
- ショパン: 別れのワルツ
: 夜想曲 Op.9-2
- ヨハン・シュトラウス: 酒・女・歌 ほか



久元祐子

神戸文化ホール 中ホール 各回11:30開演

神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車すぐ、JR「神戸」駅・神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車約10分 (11:00開場/休憩なし・約1時間)

全席指定 500円(税込)



BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ

一般発売

12/19(木)

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (10:00~17:00 月曜休業※祝日の場合翌平日)
 - 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/ticket/>
- ※座席別は「1列」が最後列となります。※未就学児の入場はご遠慮ください。※やむを得ず出演者・曲目等が変更になる場合があります。
主催:神戸文化ホール(指定管理者:公益財団法人神戸市民文化振興財団) 協力:神戸芸術文化会議

味のある“ウィナー・トーン”で、ランチ前のひとときを特別な時間に

世界3大ピアノのひとつにして、創業以来約190年の歴史と伝統を誇るベーゼンドルファー。オーストリア・ウィーンの熟練の職人たちが、一台一台、丁寧な手作業で、丹精を込めて作り上げてきたこだわりのピアノです。“ウィナー・トーンの代名詞”、“至福のピアノニッシモ”と称される、その深みのある温かな音色は、古くはフランツ・リストが愛用したことで知られ、その後もヴィルヘルム・バックハウス、アンドラーシュ・シフ、パウル・バドゥラ＝スコダといった数多の巨匠を魅了してきました。「ランチタイム・ワンコインコンサート」は、神戸文化ホールが所蔵するベーゼンドルファーの美しい音色を、実力派ピアニストの演奏による名曲の数々でお楽しみいただくコンサート・シリーズです。ウィナー・トーンから生まれる“おいしい”音楽で、ランチ前のひとときが特別な時間になりますように。



神戸文化ホールのベーゼンドルファー
モデル:VC280(平成30年7月納品)

第1回 2025.2/13(木) 11:30開演

[ピアノ] 坂本恵子 *Keiko Sakamoto, piano*

京都市立芸術大学卒業。故横井和子、故徳末悦子両氏に師事。その後はザルツブルグ・モーツァルテウム夏期講習で故タチアナニコラエワに、またバルトク国際セミナーで故ゾルタン コチシュ、イムレ ローマンに指導を受けるなど研鑽を積み、リサイタルや室内楽、歌曲伴奏など活発な演奏活動を展開。オーケストラとの協演も多く、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団、テレマン室内管弦楽団、神戸市室内合奏団(現神戸市室内管弦楽団)、神戸フィルハーモニック、ブルガリアソフィアフィルハーモニー交響楽団と協演。兵庫県新進芸術家奨励賞、神戸市文化奨励賞、神戸灘ライオンズクラブ音楽賞、平成4年度、6年度大阪文化祭賞本賞を、また、令和元年神戸市文化賞を受賞している。兵庫県音楽活動推進会議、神戸芸術文化会議、神戸音楽家協会各会員。兵庫県アートフュージョン 実行委員。現在、相愛大学、同社女子大学、神戸女学院大学、県立西宮高校音楽科各講師として後進の指導にもあたっている。



[ピアノ] 古川知子 *Tomoko Furukawa, piano*

京都市立芸術大学及び大学院修了。在学中より演奏活動を開始し、ソリストとしての活動のほか、室内楽やリートデュオでも活躍。大阪センチュリー交響楽団(現日本センチュリー交響楽団)、新日本フィルハーモニー交響楽団、ポーランドチェンバーオーケストラ等とも協演。京都音楽協会賞、神戸灘ライオンズクラブ音楽賞、大阪文化祭賞奨励賞、大阪文化祭賞本賞を受賞。兵庫教育大学及び大学院非常勤講師。兵庫県音楽活動推進会議、神戸芸術文化会議、神戸音楽家協会、各会員。近年は弦アンサンブル ヴィオレッタとの共演で関西、四国でコンサート多数。2015年より毎秋に開催される神戸新聞社主催のスーパーピアノフェスティバルのレギュラーメンバーとしても活動。



第2回 2025.3/11(火) 11:30開演

[ピアノ] 久元祐子 *Yuko Hisamoto, piano*

ウィーン放送響、ハイドン・フィルハーモニー、ラトヴィア国立響、ベルリン・カルテット、読響、神戸市室内管弦楽団、新日フィル、東京フィル、神奈川フィルなど内外のオーケストラや合奏団と多数共演。知性と感性を併せ持つピアニストとして高い評価を受け、日本人で数少ないベーゼンドルファー・アーティストの称号を授与される。イタリア国際モーツァルト音楽祭に度々招かれリサイタルを開催。2016年～22年にかけてモーツァルト・ピアノ・ソナタ全曲演奏会を開催。18、19世紀の歴史的楽器の演奏会や録音にも数多く取り組む。「優雅なるモーツァルト」(毎日新聞CD特薦盤、レコード芸術特選盤)などCD18作をリリースし、「ベートーヴェン:テレーゼ、ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など絶賛される。東京藝術大学卒業、同大学院修了。著書に『ショパンとブレイエル・ピアノ』(学研プラス)、『モーツァルトのピアノ音楽研究』(音楽之友社)など。国立音楽大学・大学院教授。久元祐子ウェブサイト <https://www.yuko-hisamoto.jp/>



©A. Mutoh

ランチタイム
ワンコインコンサート
LINE UP

2025年

第3回 6/5(木)11:30 辰野翼(ピアノ)、松井るみ(ソプラノ)
第4回 10/1(水)11:30 宮本慶子(マリンバ)、坂本恵子(ピアノ)
第5回 12/10(水)11:30 芹澤佳司(ピアノ)、芹澤文美(ピアノ)

2026年

第6回 3/24(火)11:30 佐野えり子(ピアノ)、佐野まり子(ピアノ)

※やむを得ず日程、出演者等が変更になる場合があります。